

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月9日	記入者		連絡先	3812
平成18年度部名	消防本部	課名	警防課	課長名	鈴木 久道
平成19年度部名	消防局	課名	警防課	課長名	鈴木 久道
事務事業名	消防団車両維持管理				
予算上の事務事業名	消防団車両維持管理				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		23130		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします				
基本施策名	第1節 災害に強いまちづくり				
施策名	第3施策 消防力の強化				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	消防組織法、消防力の整備指針、道路交通法等				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修	▼	5 事業開始年度	昭和63年以前	▼
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)
消防団が、市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除するために必要な消防団車両の維持管理を行なうことにより、市民が安全に安心して暮らせるようにするために行なう事業である。					相模原市民
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
1 消防団出場状況(平成17年中) 相模原市消防団(相模原消防団、津久井消防団、相模湖消防団): 1, 898件					
2 活動内容(平成17年中) 火災出動、風水害出動、各種災害出動、特別警戒、点検整備及び広報等					
3 消防団車両保有数 相模原消防団: 56台(消防ポンプ自動車10台、小型動力ポンプ積載車46台) 津久井消防団: 26台(消防ポンプ自動車8台、小型動力ポンプ積載車17台、指令車1台) 相模湖消防団: 8台(消防ポンプ自動車4台、小型動力ポンプ積載車3台、指令車1台) 消防団車両90台の継続検査、法定点検等車両修繕、保険料及び燃料費について、適切かつ適性に維持管理を実施した					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	他都市も、ほぼ全国的に消防団組織を確立している。唯一、大阪市だけは、消防団組織がありません。				
8 事業費の推移	〔単位:千円〕				
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	6,969	6,673	14,300	17,379	17,379
一般財源	6,969	6,673	14,300	17,379	17,379
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	8,070	8,050	8,050	8,050	8,050
事業コスト合計	15,039	14,723	22,350	25,429	25,429
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	消防団車両維持管理事業			対象名称 と単位	消防団車両数(台)
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	15,039	0	22,350	25,429	25,429
対 象 数	56	90	90	120	120
単位あたり経費(円)	268,554	0	248,333	211,908	211,908
前 年 度 比		0.00	#DIV/0!	0.85	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	消防団車両数（台）		指標式と指標の説明	消防団車両を維持管理した台数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	56.0	56.0	90.0		
目標	56.0	56.0	90.0	120.0	120.0
目標達成度（％）	100.0	100.0	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	消防団車両活動率		指標式と指標の説明	消防団車両火災出動件数 / 火災件数 × 100 消防団車両の活動状況の割合	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	173.0	174.0	173.0		
目標	253.0	234.0	211.0	0.0	0.0
目標達成度（％）	68.4	74.4	82.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		市町合併に伴い、消防団車両が90台から120台に増加し、より消防団車両の維持管理について、必要不可欠の事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
車両台数が増加し、より適正な車両の維持管理を行なうためには、事務内容の見直し、簡略化する必要がある。			合併に伴い、各消防団によって、車両維持管理の意識に格差があるので、今後、団員の車両維持に関する意識改革について検討する必要がある。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		車両の適正な維持管理に努めるとともに、効率的な事業の実施について検討すること。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			